

GRS-7002-2403

エピノックグリース203K 2

超低温用万能グリース

近年冷凍あるいは冷蔵庫中で使用される機械は、従来よりも極めて低い温度で使用される傾向にあります。そのような低温下では、グリースが硬くなり、機械に大きな負荷がかかり、機械が動かなかったり、損傷を与える可能性があります。エピノックグリース203K 2は増ちょう剤としてリチウムセッケン、基油としてエステル系合成油を用い、極圧剤はじめ各種添加剤を配合したグリースで、超低温 (-70℃) において使用可能です。

●特長

1. 超低温 (-70℃) で使える

グリースの基油として一般的に使われるパラフィン系の鉱油は-15℃付近に流動点があり、それ以下になると固まってしまいます。エピノックグリース203K 2は基油として極低流動点のエステル系合成油を用いていますので低温性能が非常に優れており、-70℃（絶対温度203K）で使用可能です。

2. 高荷重に耐える

エピノックグリース203K 2は添加剤として極圧剤を配合していますのでチムケン値が高く、極圧性に優れています。

3. せん断安定性に優れている

ベアリングに使われるなどしてグリースが機械的せん断を受けた時に機械的せん断安定性の悪いグリースは、増ちょう剤の繊維構造が壊れ、軟化したり、油分離をひき起こしたりします。エピノックグリース203K 2は機械的せん断安定性が優れていますので、このようなトラブルの心配がありません。

4. 酸化安定性が高い

優れた酸化安定性を備えていますので、貯蔵中あるいは使用中に酸化によるグリースの変質や油の分離を起こさず、長時間使用できます。

●用途

- (1) 冷凍・冷蔵庫内で使用する機械
- (2) 除雪機
- (3) スノーモービル
- (4) スキーリフト

●荷姿

16kgペール缶

●エピノックグリース203K 2の代表性状

増ちょう剤		Liセッケン
外観		淡褐色 半固体
基油（エステル系合成油）		
動粘度(40℃)	mm ² /s	13.9
動粘度(100℃)	mm ² /s	3.41
粘度指数		123
ちよう度(25℃, 60回混和)		276
混和安定度(25℃, 10万回混和)		341
滴点	℃	182
離油度(100℃, 24h)	mass%	1.0
水洗耐水度(38℃, 1h)	mass%	2.0
酸化安定度(99℃, 100h)	kPa	35
銅板腐食(100℃, 24h)		緑色、黒色 の変化なし
チムケン試験	kg	20.43
低温トルク(-40℃)		
起動トルク/回転トルク	N・m	0.16/0.04
使用可能温度範囲(目安)	℃	-70~120
消防法危険物分類		非危険物

※代表性状値は、商品の改定等により予告せずに変更される場合があります。
(2024年3月)



取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	潤滑油基油、増ちょう剤、潤滑油添加剤
絵表示：	
注意喚起語：	警告
危険有害性情報：	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 臓器(血液系)の障害のおそれ 水生生物に有害 長期継続的影響によって水生生物に有害
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none">・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。・眼に入れないこと。飲み込まないこと。・環境への放出を避けること。・汚染された作業衣は作業場から出さないこと。・粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。・取り扱い後はよく手を洗うこと。・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置	<ul style="list-style-type: none">・飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。・眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。・皮膚に付着した場合：多量の水と石けん(鹼)で洗うこと。・皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合：医師の診察/手当てを受けること。・汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
保管	<ul style="list-style-type: none">・直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。・一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。・施錠して保管すること。
廃棄	<ul style="list-style-type: none">・内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。・不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。